

よりよい生き方を求め 今と未来を主体的に生きる子ども
自分を高め 共に育つ子ども を育成する渋川小学校の創造



令和4年4月11日(月) 草津市立渋川小学校 学校だより 第1号

令和4年度スタート



『みんなでいっぽ!』

どうぞよろしくお願いたします…

桜の木の若葉がどんどん増えてきました。ビオトープの柳の枝の葉っぱもだんだん大きくなっています。日々成長していく薄緑色の小さな葉っぱは、まるで子どもたちのようです。校庭の芽吹きを見るたび、各ご家庭で大切に愛しんでおられるお子様を私たちももっと大切にしようと思います・・・。

保護者の皆さま、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

本校校長2年目となりました、畑真子です。

今年度は、全校生徒554名、26学級でスタートします。これから、まずは学校の主役である子どもたちとともに、そして保護者のみなさま、さらに地域の方々とのコミュニケーションを大切にして、子どもたちが毎日楽しく登校できる学校、地域から愛される学校をめざしてまいります。本校教育の充実・発展に一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。

さて、本号では、これから1年間にわたって様々な教育活動を行うにあたって、常に大事にしたい考え方をお伝えします。それは、見出しにある『みんなでいっぽ!』です。

子どもたち554名は、学力、得手不得手、キャラクター、コミュニケーションの取り方等、それぞれに違います。そんな子どもたちは、常に今の自分にとっての一步を踏み出しています。554通りの“わたしのいっぽ”がありますが、それはどれも尊いものであり、誰からも尊重されなければなりません。

また、学級としての“いっぽ”もあります。“みんなのいっぽ”は、学級の一部の子どものものでなく全員で考えた、みんなのものでなければなりません。

“わたしのいっぽ”も“みんなのいっぽ”も、みんなで一丸となって歩みたいと思います。また、疲れて歩めなくなっている仲間がいれば、気づき、支え、一枚岩であってほしいと思います。

“わたしのいっぽ”をみんなで。“みんなのいっぽ”をみんなで。だから『みんなでいっぽ!』です。

このことは、子どもたちだけではありません。私たち教職員集団も同じだと思っています。そして、子どもと教職員がいっしょに『みんなでいっぽ!』を具体的に実践していきたいと考えています。

